

経営発達支援計画・事業評価委員会の開催報告について

「令和5年度伴走型小規模事業者支援推進事業」について、事業評価委員会（書面開催）を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1. 評価委員
＜委員長＞品川 祐一郎 氏【富山商工会議所 副会頭】
＜委員＞久崎 みのり 氏【富山県商工労働部 地域産業振興室 経営支援課長】
 柵 伸治 氏【富山市商工労働部 商工労政課長】
 布目 大剛 氏【(一社)富山県中小企業診断協会 相談役】
 飯森 康就 氏【北陸税理士会富山支部 支部長】
 小金丸 健一 氏【(株)日本政策金融公庫富山支店 国民生活事業統轄】
 夏野 光弘 氏【(公財)富山県新世紀産業機構 中小企業支援センター長】
＜オブザーバー＞
 長谷川 昌志 氏【中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 産業振興室長】
2. 内 容 令和5年度 伴走型小規模事業者支援推進事業（事業報告）などについて
 - ・新商品・新サービス合同プレス発表会と会員ビジネス交流会の一層の参加者の増加・プレゼンテーションのレベルアップに努められたい。
 - ・物価高騰など厳しい経営環境が続く中での計画の遂行は困難を極めることになるかと思うが、これまで同様、小規模事業者に寄り添った事業を展開し、各事業者の持続的発展を支援いただきたい。
 - ・とやまビジネスドラフトについては、参加された小規模事業者数が102件と、前年度の88件を上回っており、前年度に続いてオンラインと同時開催したことによる効果が出ていることは評価できる。
 - ・コロナ禍を経て、いよいよ伴走支援も大きく動いている感がある。小規模事業者持続化補助金に係る支援が活発な様子が窺える。補正予算により、今後各種補助金制度の公募が予想されるため、現在の支援活動を一層強化してほしい。
 - ・経営計画作成支援、新たな需要開拓、販路開拓は多くの事業者が頭を悩ませている課題であり、その課題解決に資する取り組みであると考えられるため、引き続き積極的な中小企業支援をお願いしたい。

以上